

【事前研究シート】(指導と評価に関する検討)※教材、内容項目の解説を読んで

中学校第3学年 教材「月明かりで見送った夜汽車」【思いやり、感謝】 R5 9.15 甲浦中 教材研究会

教材の概要	<p><価値に関して望ましい姿、様子(+)> (複数の価値が対立する教材は価値別の分析)</p>	<p><価値の実現が難しい姿、様子(-)></p>
	<p>相手の状況や考えを大切にしようとしながら言動に気をつけている。表に現れない場合もある(見守っているなど)</p>	<p>相手の気持ちを考えない。 嫌な言動をする。</p>
指導の要点	<p>自分も他者も共にかげがえのない存在であり、相手に対してどのような言動をすればよいのかを考えることを通して、思いやりの気持ちを大切にすることは安心や感謝の気持ちに繋がるということに気づかせたい。</p>	
課題・問題の設定	<p>思いやりの心を相手に贈るときに大切なのはどのような考えを持ち、どのような行動をすればよいのか考えよう。</p>	
中心発問	<p>* 道徳的に変化した人物の、変化した場面での心情を問う。 * 道徳的問題を解決するために大切なことやその意義を問う。</p> <hr/> <p>(第1候補)・Y先生の言葉や行動にはどんな意味があるだろう？ (第2候補)・Y先生の行動は本当に「思いやり」でしょうか？ (第3候補)・なぜY先生はI先生に言葉だけでなく、行動でも気遣ったのだろう？</p>	
ねらい	<p>I先生やY先生、その他の先生たちの思いについて考えることを通して、相手の状況を気遣いながら思いやりのある言動を行うことの良さに気づき、理解と共感に基づく思いやりを大切にできる道徳的心情を育む。</p>	

指導の工夫 * 例	具体的な発問・活動	評価の視点・児童生徒の考え
自分自身との関わりで考えるための工夫 * 過去の経験 * 自分だったら * 今後の自分	<ul style="list-style-type: none"> ・自分だったらどうする？ (Y先生:言葉のみ、言葉と見えない行動、見えない行動のみ) ・実際にI先生として次の日登場する (役割演技) 	(評価の視点) <ul style="list-style-type: none"> ・思いやりの気持ちを大切にすることとは何かということを経験や生活と関わらせて考えている。
多面的・多角的に捉えるための工夫 * 立場の相違 * 場面・場合の相違 * 行動と内面 * 価値に関する+・- * 複数の価値 * 他者の意見との相違	<ul style="list-style-type: none"> ・I先生やその他の先生の立場に立って気持ちを考える。(役割演技) ・思いやりが分かる言葉のみか、目には見えない思いやりの行動のみか、両方か討論を行う。(討論) ・板書で対比的に 	(評価の視点) <ul style="list-style-type: none"> ・目に見える思いやりと目に見えない思いやりによって、その人との関係にどのような違いがあるのかを対比させながら多様な視点で考えている。
主題に迫るための工夫 * 揺さぶり発問 * 深める発問	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉で伝えているので、わざわざ電気を消さなくてもよかったのでは？ ・もし今後、このことを知ったほうが先生も余計に気を使うのでは？ ・これって思いやりではなくて、ありがた迷惑なのでは？ 	(引き出したい児童生徒の考え) <ul style="list-style-type: none"> ・それはそうだけど、その人がより安心して過ごせるためにはこのような思いやりも必要だったのかも。 ・困ったときはお互い様だから、ごめんよりもありがたいの気持ちを伝え合えばいいのではないかな。 ・受け取る側がプラスの感情で受け取ったら迷惑にはなっていないと思うよ。

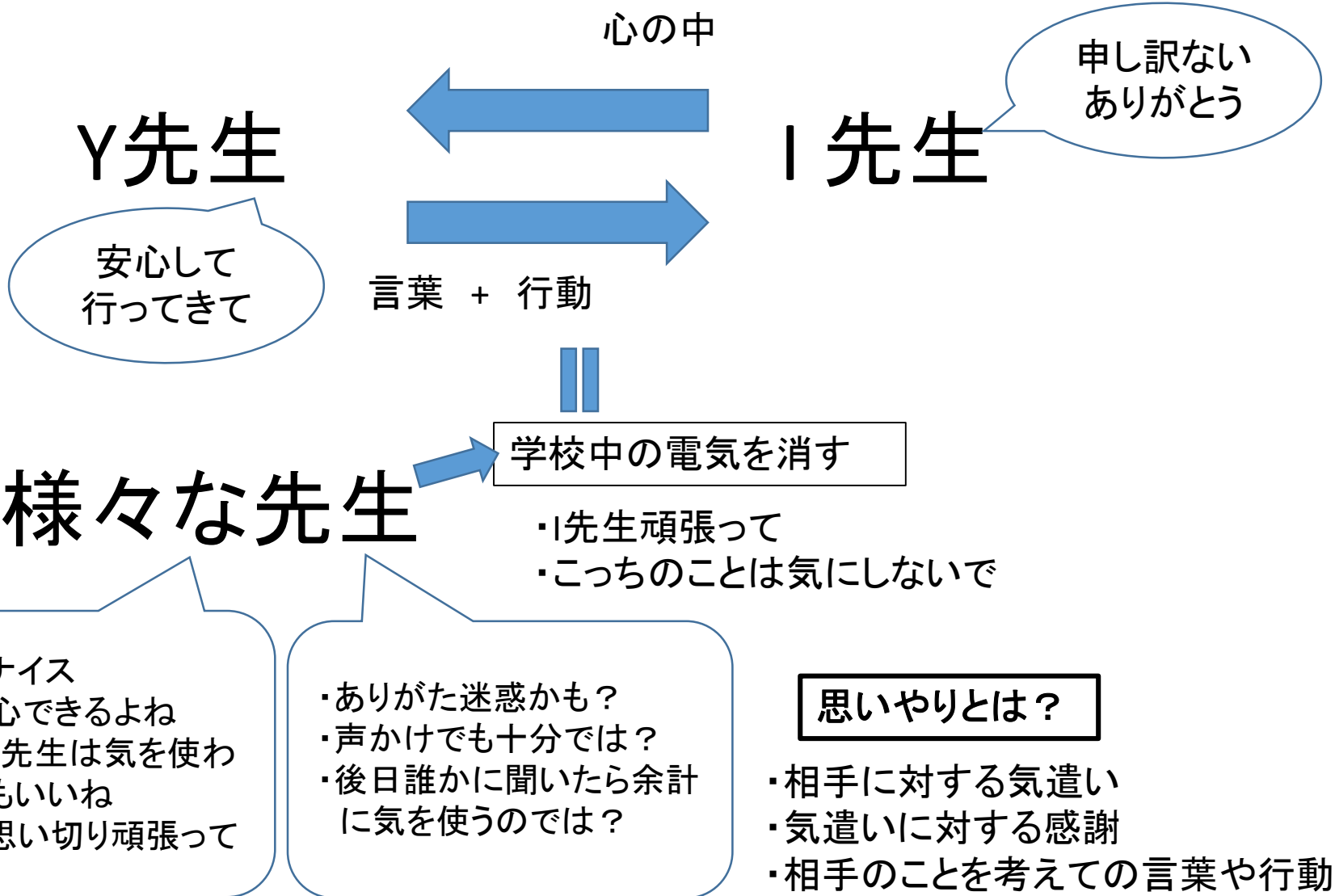
※ICTを効果的に活用する指導の工夫も考える。

【学習指導過程】

	学習活動と主な発問(○)、補助発問・問い返し(◆)、留意事項(-)	児童生徒の反応
導入	1 本時の題材を知る ○みんなで協力し合わないと終わらないような大変な仕事をしているときに、個人的な用事でぬける人がいたらどう思う？もしそのぬける人が自分だったらどう思いながら帰る？	<ul style="list-style-type: none"> ・頑張ってる ・大切な用事なんだからぬけても別にいいよね ・自分やったらぬげにくいな ・みんなごめん ・あとはよろしく
展開	2 出かけていくI先生の思いを想像する ○I先生はみんなが大変な中個人的な用事で途中でぬけるけど、どう思っていたのだろうか？	<ul style="list-style-type: none"> ・申し訳ない ・ありがとう
	3 I先生を送り出すY先生やその他の先生たちの思いを想像する ○Y先生はI先生にどんな言葉をかけましたか？ その後、どのような行動をしてI先生を送り出したのだろうか？	<ul style="list-style-type: none"> ・「もうすぐ終わるから安心していっておいで」(言葉) ・I先生が学校を通るときに学校中の電気を消した(行動)
展開	4 言葉や行動に込められた思いについて考える ◎Y先生の言葉や先生達の行動にはどんな意味があるだろう？ ◆言葉で伝えているので、わざわざ電気を消さなくてもよかったのでは？ ◆もし今後、このことを知ったほうがI先生も余計に気を使うのでは？ ◆これって思いやりではなくて、ありがた迷惑なのでは？	<ul style="list-style-type: none"> ・I先生頑張ってるね。 ・こっちは気にしないで。
	5 あなたが思う思いやりとは？	<ul style="list-style-type: none"> ・たしかに...別に悪いことしてないし、声をかけるだけで十分かも。 ・いやいや。やっぱり明かりがついていたら気にしてしまうよ。その人がより安心して過ごせるためには必要だったのかも。
終末	6 今日の授業を振り返る ○今日の授業で分かったこと、考えたこと、気がついたこと振り返りましょう。 ・ワークシートに記入し、発表し合う。	<ul style="list-style-type: none"> ・相手のことを考え言葉をかけたり行動したりするもの ・相手に対する気遣い

12月12日 「月明かりで見送った夜汽車」

☆思いやりの心について考えよう



【学習指導過程】

	学習活動と主な発問(○)、補助発問・問い返し(◆)、留意事項(-)	児童生徒の反応
導入	1 本時の題材を知る ○みんなで協力し合わないと終わらないような大変な仕事をしているときに、個人的な用事でぬける人がいたらどう思う？もしそのぬける人が自分だったらどう思いながら帰る？	<ul style="list-style-type: none"> ・頑張ってる ・大切な用事なんだからぬけても別にいいよね ・自分やったらぬげにくいな ・みんなごめん ・あとはよろしく
	2 出かけていくI先生の思いを想像する ○I先生はみんなが大変な中個人的な用事で途中でぬけるけど、どう思っていたのだろう？	<ul style="list-style-type: none"> ・申し訳ない ・ありがとう
展開	3 I先生を送り出すY先生やその他の先生たちの思いを想像する ○Y先生はI先生にどんな言葉をかけましたか？ その後、どのような行動をしてI先生を送り出したのだろう？	<ul style="list-style-type: none"> ・「もうすぐ終わるから安心していっておいで」(言葉) ・I先生が学校を通るときに学校中の電気を消した(行動)
	4 言葉や行動に込められた思いについて考える ◎Y先生の行動は本当に「思いやり」でしょうか？ ○言葉で伝えているので、わざわざ電気を消さなくてもよかったのでは？ ◆もし今後、このことを知ったほうがI先生も余計に気を使うのでは？ ◆これって思いやりではなくて、ありがた迷惑なのでは？	<ul style="list-style-type: none"> ・たしかに...別に悪いことしてないし、声をかけるだけで十分かも。 ・いやいや。やっぱり明かりがついていたら気にしてしまうよ。その人がより安心して過ごせるためには必要だったのかも。
	5 あなたが思う思いやりとは？	<ul style="list-style-type: none"> ・相手のことを考え言葉をかけたり行動したりするもの ・相手に対する気遣い
終末	6 今日の授業を振り返る ○今日の授業で分かったこと、考えたこと、気がついたことを振り返りましょう。 ・ワークシートに記入し、発表し合う。	

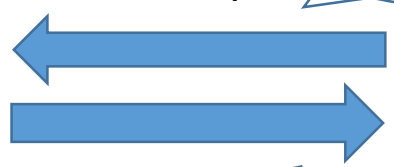
【板書計画】

12月12日 「月明かりで見送った夜汽車」

☆思いやりの心について考えよう

Y先生

行動 + 言葉



申し訳ない
ありがとう

I先生

安心して
行ってきて

学校中の電気を消す

Y先生の提案

本当に「思いやり」か？

- ・I先生頑張って
- ・こっちのことは気にしないで
- ・Y先生ナイス
- ・より安心できるよね
- ・これでI先生は気を使わなくてもいいね
- ・I先生思い切り頑張って

- ・ありがた迷惑かも？
- ・声かけでも十分では？
- ・後日誰かに聞いたら余計に気を使うのでは？

思いやりとは？

- ・相手に対する気遣い
- ・気遣いに対する感謝
- ・相手のことを考えての言葉や行動